

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/10/04

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	37.07	0.12
JPY/THB	0.2487	0.0021
USD/JPY	149.02	-0.84
EUR/THB	38.80	0.07
EUR/USD	1.0467	-0.0010
USD/CNH	7.323	0.000
SGD/THB	26.99	0.08
AUD/THB	23.36	-0.16
USD/INR	83.21	0.16
USD Index	107.00	0.10

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.788	0.013
10Y (THB)	3.240	0.087
5Y (USD)	4.799	0.091
10Y (USD)	4.796	0.117

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,824.6	-5.4
WTI (Oil)	89.23	0.41
Copper	8,006.5	-46.5

Stock

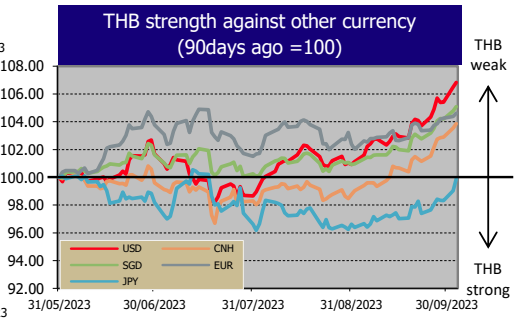
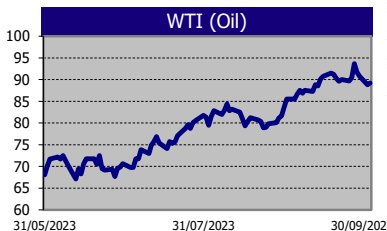
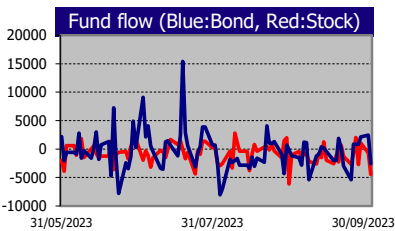
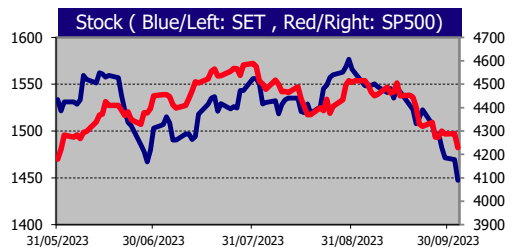
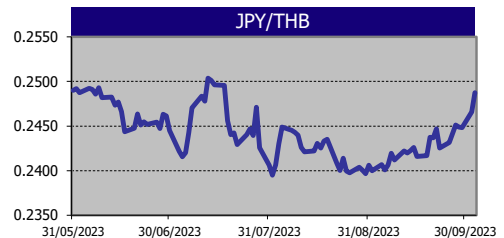
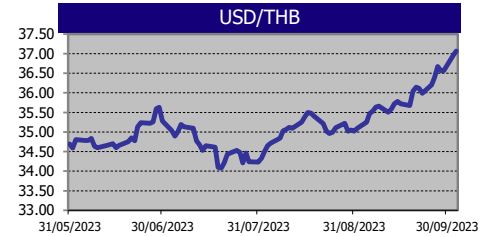
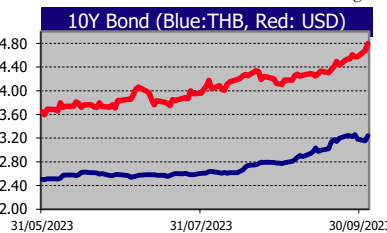
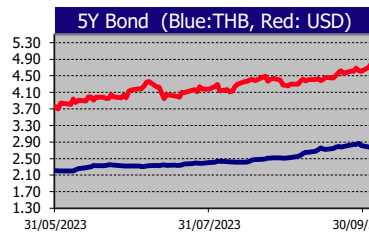
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,447.30	-22.16
NIKKEI (JP)	31,237.94	-521.94
DOW (US)	33,002.38	-430.97
S&P500 (US)	4,229.45	-58.94
SHCOMP (CN)	3,110.48	0.00
DAX(GER)	15,085.21	-162.00

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(4,440)	-3770.9
Bond net flow	(2,549)	-4983.9

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは小幅上昇。早朝からドル買いが入り、オンショア市場は37パーツ台に切り上げて取引を開始。更に上値を伸ばした場面ではセーター首相からパーツ安は輸出と観光に恩恵をもたらすとコメントが出たが、反応せず。オンショア市場終盤には利食いと思われるパーツ買い戻しが入り、上げ幅を縮小。タイ中銀から行き過ぎた相場変動に対しては介入も用意との声明が発せられたが、セーター首相の発言同様に相場への影響は軽微だった。海外時間、再びオンショア市場で示現した高値圏へ向けてじり高となるも、さすがに高値警戒感もあったのか、日中高値を上抜けることはなく、37.07レベルで引けた。

●ドル円その他

昨日のドル円は反落。149円台後半で取引を開始。節目かつ日銀の防衛ラインと目されている150円を意識してか、朝方から欧州勢参加後しばらくするまで狭いレンジ内での動きが続いた。NY時間10時に発表された求人件数が予想比大きく上振れると、米金利が急上昇。ドル円は一時150円台を遂に上抜けたが、その後一気に147円台まで急落し、再び149円台に戻すという非常にボラティルな動きとなり、149.02で終えた。ドル円の急落は日銀の介入によるものと市場では言われたが、日銀の神田財務官からはコメントが差し控えられている。

Bangkok Dealer's Eye

米金利の上昇がドル高につながっていますが、今年の残り数か月注目のポイントは転換点を迎えることが起こるかどうかだと考えます。2023年のサプライズのひとつは、米金利が大幅に上昇しているにもかかわらず米国経済が堅調であることで、これ以上利上げを継続すると経済に悪影響を与える国々とコントラストが鮮明にできておりドル一強の状況となっています。ただ、米金利の上昇により株式市場が徐々に押し下げられ昨日のVIX指数(S&P500の予想変動率)は一時20を超えるまで上昇していることに鑑みると不安感が高まっていることは間違いのないと思います。UAWのスト長期化や米下院議長解任など新たな問題も出てきている米国ですが、金利のHigher for Longerがどこまで続けるのか見ていく必要があります。(塩谷)